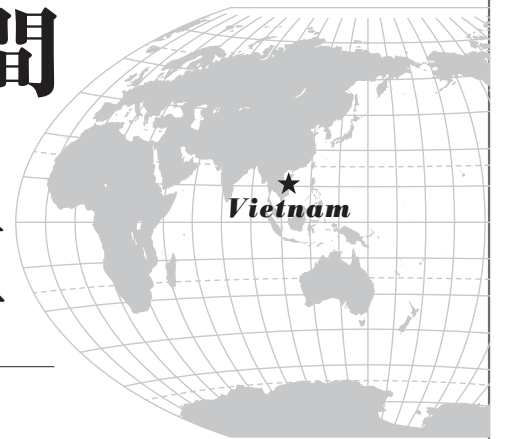


# ハノイ～ホーチミン間 国鉄橋梁安全性 向上工事第二工区



鉄建建設株式会社 ベトナム国鉄橋梁改修工事 ダナン作業所 次長

**鈴木武智**

Taketomo Suzuki



切り替え準備が進むBaBau橋



迂回仮橋の建設が進むNamO橋



がら、ハノイ～ホーチミン間を、特急で約二九時間を要して運行しています。

本プロジェクトの目的は、「列車運行の安全性確保、輸送効率の改善」「南北間の物流促進、国民経済の発展」であり、四四橋梁の全改良が完成すると、所要時間は五時間短縮され、二四時間で結ばれることとなります。

## ベトナムコンテキスト

ベトナムは、フランスによる植民地支配や南北を分断したベトナム戦争をはじめ、隣国中国やカンボジアとの紛争など、二十数年前まで争いが絶えず、経済的にも官僚主義的分配主義のため、不安定でしたが、その後のドイモイ政策（計画経済から市場経済への転換）により変化を遂げました。

現在は市内を見渡すと活気にあふれ、都市部近郊には外資系リゾートホテルが建ち並び、外国人向けの居住区が建設されるなど都市開発も進み、急速な経済発展が進む国です。

ベトナムの気候は北部と南部とで大きく異なり、北のハノイの冬は最低気温一〇℃を下回るほどです。物価は日本の五分の一ほどですが、昨今上昇は著しく、貧富の差が拡大しているように見えます。

市民の移動手段はバス、オートバイが主であり、乗用車は一般庶民には手が届かない高級品です。通勤時間帯の街中はオートバイが道路を占有し、信号整備が不十分なせいか、交通事故が頻繁に起きています。

赴任して生活してみると、市街地の治安は良く、全体的に見て安心して生活できる環境で、どこか懐かしさを感じる風景も残っています。



ダナン市内の通勤時間帯の様子

## プロジェクトの紹介

当プロジェクトは、首都ハノイと南部のベトナム第二の都市ホーチミンを結ぶ老朽化した南北鉄道橋梁を改良する工事です。

延長約一、七〇〇キ（単線・非電化）の同路線には、二〇以上の橋梁が三〇七橋存在し、橋梁によっては列車通過の際、徐行を強いられる

## 工事概要

今回のプロジェクトは四つのパッケージに分割され、我々が担当する第二工区の工事は、ベトナム中部の都市ダナンを中心に南北間延長約二三〇キに点在する一〇橋梁を対象とした橋梁の架け替え工事です。

当工区最長（四径間三〇六径）のナム・オー橋では仮線を設置し本線を迂回させ施工します。残りの九橋梁については、活線下のもと旧橋の撤去、新橋架設を四時間の線路閉鎖工事を実施しなければならず、綿密な計画、周到な準備作業、完璧なチームワークが要求されます。

また、全ての河川内作業では戦争で破壊された橋梁の残骸や捨て石、時には不発弾などの支障物も発見され、工程管理に腐心しているところとります。

現在、メイン事務所のほか三箇所にサテライト事務所を設け、日本人八人を含む総勢七十二名のスタッフで二三〇キの広範囲をカバーしています。

昨年五月の着工以来、すでに工期の半分を消化している中、「大まかで粘り強いベトナム人」と「細かくてせっかちな日本人」とのコラボレーションによって、来年十月の完成をめざし、急ピッチで工事を進めて参ります。